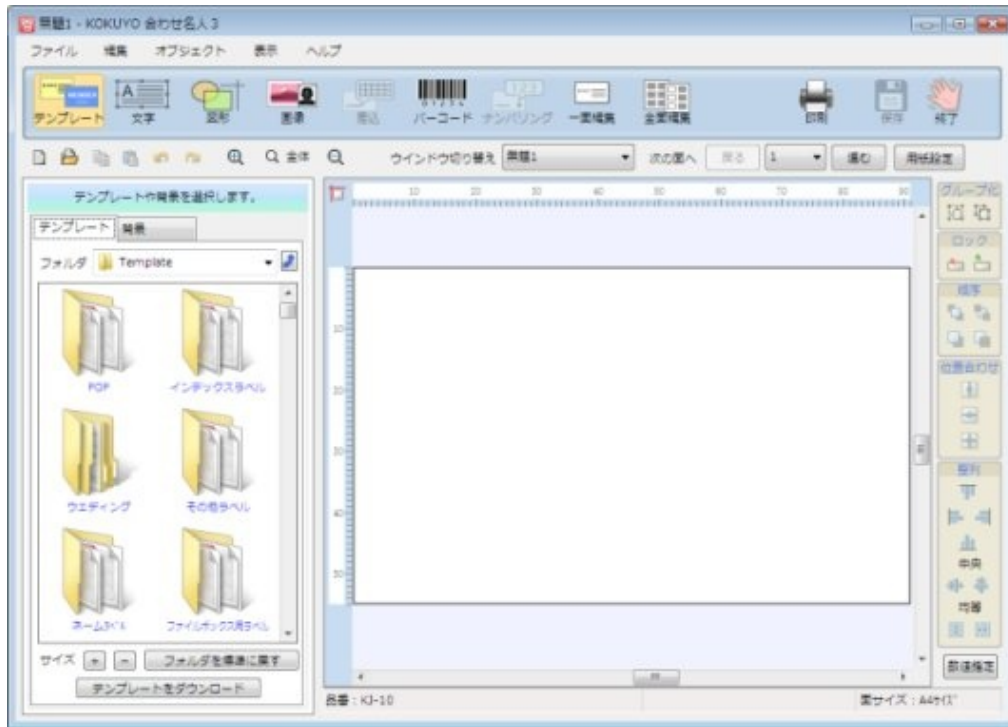


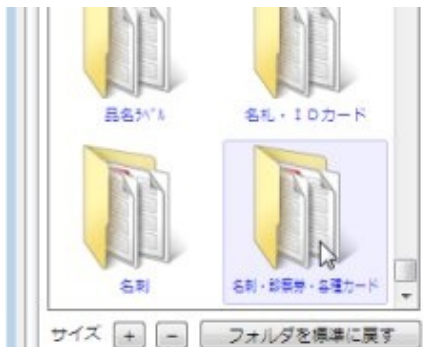
テンプレート機能を使ってみよう

合わせ名人3の起動および用紙設定を行い、デザイン画面を表示させます。



デザイン画面が表示されると、ツールバーの〔テンプレート〕ボタンが押された状態になり、画面左のプロパティボックスに収録されたテンプレートフォルダが用途別に表示されています。

作業手順



用途別フォルダが表示されています。まずは表示された用途別フォルダから、用途を選択しましょう。ここでは、用紙設定で名刺を選択しましたので、フォルダの中から「名刺・診察券・各種カード」フォルダをクリックします。



フォルダ内に収録されたテンプレートファイルが一覧されます。お好みのデザインをクリックすると、面上に選択したデザインが貼り付きます。

面が白紙の場合、最初に貼り付けるときにはメッセージはでませんが、二度目以降はメッセージが表示されます。

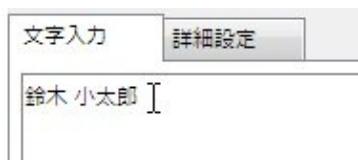


デザインを置き換えてよければ〔はい〕ボタンをクリックすれば、現在選択されたテンプレートに置き換えられます。

テンプレートの文字を編集する。



テンプレートが選択できましたら、テンプレート上に配置されている文字を編集しましょう。編集したい文字オブジェクトを選択します。面上の文字をクリックすると、文字の周囲に黒い（ハンドル）が表示されました。この状態でプロパティボックスを見てみましょう。文字入力ボックスに現在入力されている文字が表示されています。



ボックス内をクリックすると、マウスカーソルが表示されますのでキーボードの[Delete]キーで現在入力されている文字を消去します。消去できましたら、文字を入力してください。



この作業を繰り返して、必要な文字をすべて変更していきます。



画像の変更をする
次に画像オブジェクトも変更してみましょう。まず、デザイン上の画像をクリックして選択状態にします。選択すると画面左のプロパティボックスに当ソフトに収録されている画像データがフォルダに分類されて表示されます。収録された画像を使用する場合には、好みのフォルダをクリックしてフォルダを開き、一覧から画像を選択してください。

当ソフト付属の画像は、MyDocument内の「合わせ名人3」フォルダにある「ImageLib」フォルダに格納されています。ユーザーオリジナルの画像を使用したい場合には、上部のフォルダの指定先を現在の「ImageLib」フォルダから変更して別の場所を指定します。



フォルダ指定ボックス右のボタンをクリックするとプルダウンで別のフォルダやドライブが表示されます。貼り付けたい画像が格納されているドライブやフォルダを指定して、画像を選択し変更します。



きれいにデザインができました。テンプレートを使うことにより、短時間で美しいレイアウトが可能です。

また、オリジナルデザインの参考にテンプレートを参考にオリジナルのデザインを使用するのもよいでしょう。

●●●知っておくと便利!!●●●

テンプレートに収録されているファイルは用途別に面サイズが固定されて作られています。たとえば名刺のファイルの場合、すべてが「91 × 55 mm」で作られています。でも、これではサイズが一致している用紙(面)サイズで使用しないとレイアウトが崩れてしまい

ます。そのため、当テンプレート機能では、異なる用紙(面)サイズに使用してもレイアウトが壊れてしまわないようストレッチ(自動拡縮)機能を採用しています。

これにより、選択された用紙(面)の縦横サイズのいずれかに合わせて自動的に拡縮され、レイアウトを壊さずにテンプレートファイルを使用することができるようになっています。